

南浦和中だより



第 8 号
平成 29 年 12 月 1 日(金)
さいたま市立南浦和中学校
さいたま市南区辻 6-1-33
Tel. 048-863-0753
さわやか相談室 直通
Tel. 048-837-5909

《学校教育目標》日に新た 心豊かに たくましく

「自由と責任」

校長 ましこ びいじ 益子 慶次



「光陰矢の如し」月日が経つのは本当にあっという間です。もう 12 月、師走です。3 年生においては、多くの生徒が進路について悩み、考え、家族との話し合いを重ねながら、受験先等を決めていく時期となりました。

もうずいぶん前のことですが、「自分の進路だから、自由に決めさせて！責任はちゃんと自分で取るから」という生徒がいました。当然自分で最後は決めるんです。責任も自分なのですが・・・。

20 数年前、カナダ・アメリカに 16 日間研修に行き、小学校、中学校、高校、教育委員会、日本人学校等々を訪問したことがあります。アメリカは自由の国、学校でも口紅、ピアス、私服、ガムをかんだり等、日本では信じられないことがたくさんあります。しかし、自由な分、各自の責任も大きいのです。いくつか逸話を聞いたうちの一つを紹介します。

小学生がバス遠足に行ったときの話です。

自由時間が終わり、集合時間になりました。さあ、出発というときに、一人の男子生徒が先生に近づいてきて言いました。

「先生、さっきの展望台に帽子を忘れてきてしまいました。」

歩くと 20～30 分かかります。そこで、先生は生徒に、

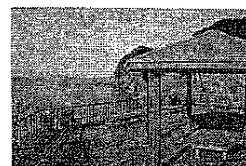
「あなたは、自分で家に電話をかけることができますか？」

生徒は、「はい。」と答えました。

「今、あなたが取りに戻るのを待っていたら、出発時間に遅れてしまいます。」

「みんなに迷惑をかけることになりますから、私たちは先に帰ります。」

「あなたは家の人に電話をして、迎えに来てもらってください。」と言って、生徒をその場に残して帰ってしまいました。



嘘のような本当の話だそうです。(今はわかりませんが、20 数年前に聞いた話です。) 日本では絶対にありえないと思います。自由がたくさんある分、責任も各自でしっかり取らせる教育のようです。そういう面では日本は甘いのかもかもしれません。しかし、最近日本においても SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)等自由に社会的に繋がりを作り出せるサービスがあります。SNS 等で知り合った人と会ったり、個人情報を送ったりすることも自由にできてしまいます。決して会わない、送らない等、問題意識を高めないと犯罪被害に合ってしまう。やはり自由になればなるほど責任も重くなるということでしょうか。

12 月は、新年に向けた準備をするため、授業・家庭学習・部活動など 1 年間の学校生活を振り返る時期です。そして、自分自身の生活や行動を充実させるときでもあります。日本の伝統文化に触れる機会も多い年末年始。それぞれの家によって新年を迎える行事は違うと思いますが、ぜひみなさんも家族の一員として協力し、希望あふれる新年を迎えてください。

保護者、地域の皆様のご支援、ご協力、本当にありがとうございました。冬休みも子どもたちを見守っていただき、来年も更なるご支援とご協力をよろしくお願いいたします。生徒の皆さんには、新年の抱負をしっかりと立て、新しい年の良いスタートが切れるよう願っております。